

連絡先：物流・自動車局 審査・リコール課  
リコール監理室  
TEL：03-5253-8111 内線42361  
アドレス：<https://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：令和7年4月14日

|                                  |   |   |   |
|----------------------------------|---|---|---|
| リコール届出番号                         | 外-3982  | リコール開始日                                       | 令和7年4月18日   |
| 届出者の氏名又は名称                       | Aston Martin Japan合同会社<br>職務執行者グレゴリー・アダムス   | 製作国：イギリス<br>製作者名：Aston Martin Lagonda Limited | 問い合わせ先：Aston Martin Japan合同会社<br>TEL:03-5797-7281 |
| 不具合の部位（部品名）                      | 原動機（エンジンオイルクーラーホース）   |   |   |
| 基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因 | エンジンのオイルクーラーホースにおいて、製造工程が不適切なため、ホース内壁に細かなくぼみ等が形成され、厚さが不均等になっているものがある。<br>そのため、ホース内壁の薄い部位に、エンジン作動中に発生する油圧がかかると、ホースが破裂しオイルが漏れ警告灯が点灯し、最悪の場合、漏れたオイルがエンジンの高温部にかかり、火災となるおそれがある。 |   |   |
| 改善措置の内容                          | 全車両、エンジンのオイルクーラーホースを良品に交換する。  |   |   |
| 不具合件数                            | 0件  | 事故の有無   | なし  |
| 発見の動機                            | 本国からの情報による。   |   |   |
| 自動車使用者及び自動車特定整備事業者に周知させるための措置    | ・使用者：ダイレクトメール等で通知する。<br>・自動車特定整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。<br>・弊社ホームページに掲載する。  |   |   |

| 車名        | 型式        | 通称名      | リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び輸入期間                              | リコール対象車の台数 | 備考 |
|-----------|-----------|----------|--|------------|----|
| アストンマーティン | 不明        | 「DB12」   | SCFRLFFW3RGL12235～SCFRMFGW4RGM14431<br>令和5年4月25日～令和6年4月26日 | 113台       |    |
| アストンマーティン | 7BA-AM801 | 「DBX707」 | SD7VTJBW5RTV09839～SD7VUJBWXRTV11387<br>令和5年6月29日～令和6年3月20日 | 93台        |    |
|           | (計2型式)    | (計2車種)   | (輸入期間の全体の範囲)<br>令和5年4月25日～令和6年4月26日                        | (計206台)    |    |

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれています。

【補足】 本件は、令和6年9月9日付け届出番号「外-3829」にてリコール届出したものであるが、本国から対象車を追加する旨の連絡があったため、対象範囲を拡大し届出するものです。